株式会社ハピネス・アンド・ディ

2026年8月期 株主通信

2025.9.1 ▶ 2026.8.31

証券コード：3174



代表取締役社長
前原　聡

グループ理念

―人生の豊かさの創造―

わがグループは新たなサービス、作品、商品を提供し、
関係する全ての人に豊かな人生を創造します。

トップメッセージ

構造改革で環境変化に対応

宝飾品や時計、アクセサリー類の輸入販売を主とする当社事業は、長期化する円安や金相場の変動による影響を大きく受けています。インポートブランドの高騰が続く中、当社は構造改革を図り、舶来時計や海外メゾンブランドの雑貨類等の在庫圧縮を進める一方、宝飾品販売を強化してきました。同時に、お客様の根強いインポートブランド需要に応えるべく、ブランドヴィンテージの取り扱いを開始し、買い取ったリユース品と並行輸入の新品を販売する新たな事業モデルを打ち出しました。

2026年8月期を振り返って

2026年8月期の連結業績は、売上高82億57百万円、営業損失2億44百万円、経常損失2億89百万円、親会社株主に帰属する当期純損失4億6百万円となりました。

不採算店舗の閉鎖と買取対応店舗への業態転換に伴う減収を想定していましたが、加えて物価上昇による消費抑制の動きが見られ、売上高は前期比6.6%減となりました。一方で利益面は、宝飾品の強化により売上構成比が変化し、地金ジュエリーの伸びが寄与した他、新たに開始したリユース品販売も収益貢献し、損失額が前期から大きく減少しました。しかし期後半は地金相場の軟調による影響を受け黒字化には至りませんでした。

店舗展開では、「ブランドショップハピネス」をリユース品の買取も行うバイ&セル型ショップにリニューアルする業態転換を30店舗において実施しました。当社が特色とする老若男女どなたでも入りやすい店づくりは、宝飾品強化において男性客獲得に成果を上げ、買取の拡大に繋がっています。

2027年8月期もバイ&セル型ショップへの業態転換を進めてまいります。

「中期経営方針2026」を公表

2024年8月期に始動した3ヵ年中期経営計画につきましては、計画策定時からの環境変化を受け取り下げましたが、同計画に定めた「不採算店舗の整理」「宝飾品の強化」「舶来時計塔の在庫圧縮」「ジュエリーブランドの獲得」をこの3年間ですべて実行し、追加施策としてリユース品の販売をほぼ全店に導入しました。

この進展を踏まえ、このたび今後3年間の経営ビジョンとして「中期経営方針2026」を公表しました。同方針は、経営理念「人生の豊かさの創造」を具現化し、「ラグジュアリー・ジュエリーのファミリーレストラン」を掲げて、お客様との関係性を長期的に深めていくものです（詳細はP3）。

なお2026年8月期の配当は、誠に遺憾ながら無配とさせていただきました。株主の皆様には心よりお詫び申し上げます。早期の復配に向けて、上記方針に基づく収益力強化を加速し、持続的成長の基盤を築き上げます。

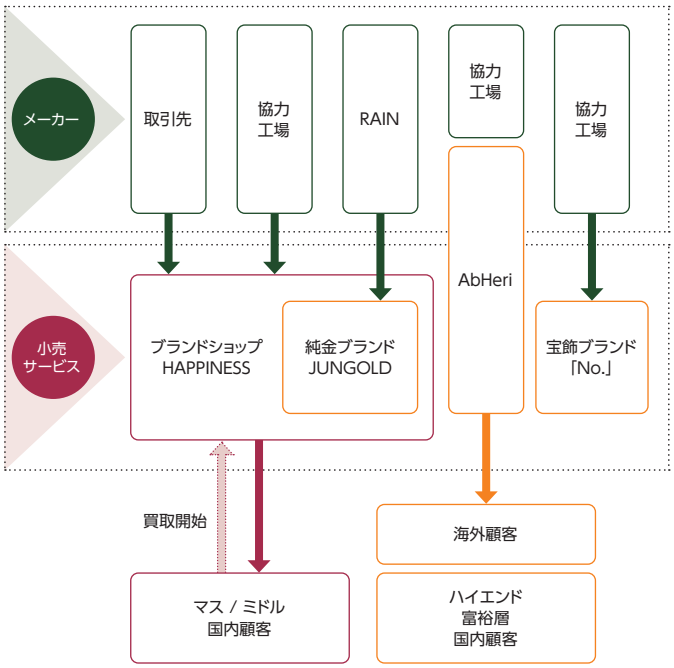


ハピネス・アンド・ディ SNS

X（旧Twitter） 代表取締役社長　前原　聡	X（旧Twitter） コーポレート	note 代表取締役社長　前原　聡

事業ハイライト

決算説明会資料の
詳細はこちら



事業提携先

純金製品 支援
JUNGOLD事業を譲受(2026年1月より)

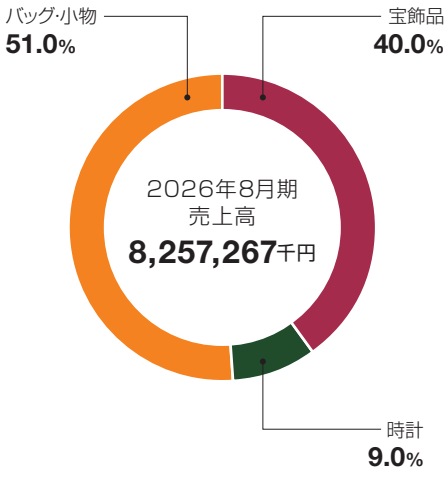
買取事業サポート
リユース品買取事業のナレッジ・ノウハウの提供
買取事業の支援(2025年10月より)

都市型モデル
ユニセックスジュエリー
都市に働くキャリア女性をイメージ
「私に生まれてよかった」「最強の自分になる」

都市型モデル
細部まで手の込んだジュエリー
宝飾が好きな女性をイメージ
「過去を継承し、新しい挑戦を経て未来を創造する」

郊外型モデル
宝飾・時計・雑貨のセレクトショップ
郊外に住むファミリー層をイメージ
贈り物を選ぶ「Anniversary Gift Shop」

商品区分別概況



宝飾品

宝飾品は、ジュエリーの好調に加えて金価格高騰を受けた地金商品の販売が大きく伸長したことで、売上高3,297,484千円(前期比1.1%増)、売上総利益1,830,870千円(前期比1.5%増)となりました。

時計

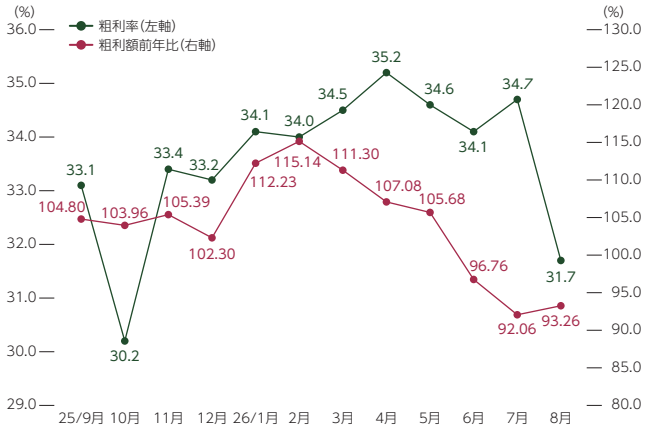
時計は、構造改革に伴って引き続き商品展開を絞っており、売上高746,348千円(同28.8%減)、売上総利益239,635千円(同27.0%減)となりました。

バッグ・小物

バッグ・小物は、取扱いを開始したヴィンテージ商品が寄与したことやカジュアル商品の展開も強化いたしましたが、海外ブランドの価格上昇が続いており店舗数減少の影響も受けたことで、売上高4,213,434千円(同7.0%減)、売上総利益1,295,658千円(同10.9%減)となりました。

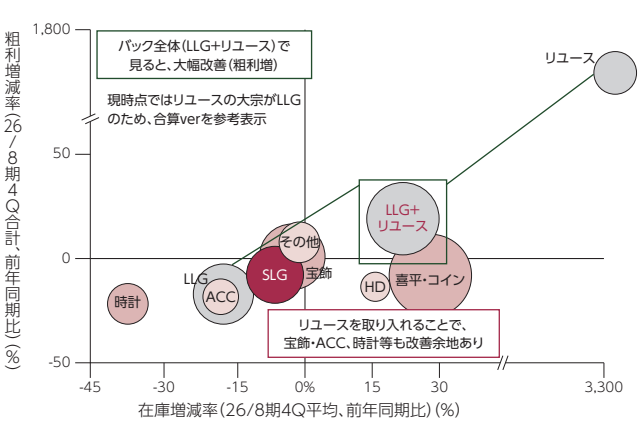
粗利率/粗利額前年比の推移

構造改革により宝飾・地金商品の販売を強化し、粗利率・粗利額の改善を図りました(総額売上ベース、12ヶ月推移)



粗利増減率×在庫増減率

地金価格の下落により「喜平・コイン」の売上が不調。新品「時計」の縮小は進捗し、リユース時計は引き続き拡大。LLGとリユースを合わせると、バッグ全体は4Qも収益性が改善。(円の大きさ=26/8期4Q粗利額)



注1:「HD」は、HDジュエリー、HDバック、HD財布、HDギフトの商品カテゴリーを包含
注2:「その他」は、ギフト、アイウェア、アパレル、コスメ、その他の商品カテゴリーを包含
注3:集計対象店舗は26/8期3Q末時点営業の54店舗で、閉店店舗を含まない

新中期経営方針2026

新中期経営方針の
詳細はこちら

【経営理念】

人生の豊かさの創造

～関係するすべての人の人生の豊かさの創造～

【経営基盤について】

理念経営

何のために、
誰のために私たちの事業はあるのか

行動・判断を経営理念に照らして考える
企業文化の創造

- 理念の言語化

×

人財経営

人の成長こそが、
私たちの事業の成長

経営チームの創造
経営陣全員が成長する会社へ

- 営業部主幹者制度の創設
- ロールプレイングコンテスト
- アドバイザー認定制度
- 管理職ライセンス更新制度

×

生涯顧客

お客様との関係性は、
長く深いものを目指す

販売・補修・買取・情報提供までの一気通貫ビジネスを通じて、お客様のラグジュアリー資産の一生に寄り添う事業へ

- 新品とヴィンテージ
(NEW&VINTAGE)
- 販売だけから、販売と買取の関係へ
- 接客から接遇への進化
- B to F 戦略の展開
(お客様をファンに)

【ビジョン】

ラグジュアリー・ジュエリーのファミリーレストラン

～ラグジュアリーをもっと身近に楽しめる文化を作る～

- ハピネスはラグジュアリーをもっと身近に楽しめる文化を作る会社へ
- 年齢も性別も様々なお客様が、気軽に入店し、ご自身の予算の中で、ラグジュアリーを楽しみ、自分らしい装いを見つけ、自信や誇りを高める場所
- 理念である「人生の豊かさの創造」のもと、一人でも多くの方にラグジュアリーを楽しんでいただく機会を提供することが目指す姿

【競争戦略】

1 小型店舗戦略
これまでの郊外型ショッピングセンターに加え、多様なエリアへの出店・移転を進めるため、小型店のフォーマットを開発します。

2 NEW&VINTAGE戦略
カテゴリーによる商品政策から、NEW（新品）&VINTAGE（リユース品）の価値観に基づいた展開戦略を構築します。

3 循環型戦略
販売・修理・買取・再販を一つの循環として構築し、業界内でも希少な併設店舗により、競争優位性を確立します。

4 BtoF戦略
お客様からお客様へのご紹介につながる活動（LINKプラス）を強化し、既存顧客との信頼関係を重視する中から、新規顧客を創造します。

【目指す成果と成長の循環】

競争戦略の遂行
↓
競争原理としての差別化・区分化・専門化
↓
成果としてのお客様満足・社員の成長・企業価値向上・持続的な利益

会社概要（2026年8月31日現在）

会社名	株式会社ハピネス・アンド・ディ
本社所在地	〒104-0061 東京都中央区銀座1丁目16−1 東貨ビル4F
創　業	1946年5月
設　立	1990年9月
資本金	5億9,330万円
代表者	代表取締役会長　田　泰夫 代表取締役社長　前原　聡
従業員	253名（連結）

株式の状況（2026年8月31日現在）

発行可能株式総数	6,400,000株
発行済株式の総数	3,621,600株
株主数	5,978名

大株主（上位10株主）（2026年8月31日現在）

株主名	持株数（株）	持株比率（%）
田　泰夫	658,200	18.41
田　篤史	442,500	12.38
MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB	135,400	3.78
野村　正治	107,000	2.99
田　啓子	70,000	1.95
BOFAS INC SEGREGATION ACCOUNT	32,600	0.91
前原　聡	18,700	0.52
服部　誠	18,500	0.51
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNYM GCM CLIENT ACCTS M ILM FE	17,400	0.48
ハピネス・アンド・ディ従業員持株会	15,700	0.43

（注）1 当社は、自己株式を47,622株保有しておりますが、上記大株主から除外しております。
2 持株比率は自己株式を控除して算出しております。

株主メモ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日までの1年間
定時株主総会	毎年11月
定時株主総会の株主確定基準日	8月末日
配当基準日	毎年2月末日及び毎年8月末日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 https://www.happiness-d.co.jp/ 事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。
上場取引所	東京証券取引所スタンダード市場
証券コード	3174
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
同連絡先	三井住友信託銀行 証券代行部 郵便物送付先：〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 お問い合わせ先：0120-782-031

株主優待のご案内（2026年の優待内容となります）

2月末の株主様を対象
「ハピネス・アンド・ディ・プレミアム優待倶楽部」にて保有株式数に応じたポイントを贈呈。
【株主優待ポイント表】（1ポイント≒1円）

保有株式数	優待ポイント数
100株～199株	2,000ポイント
200株～299株	3,000ポイント
300株～399株	5,000ポイント
400株～799株	10,000ポイント
800株～899株	20,000ポイント
900株～999株	30,000ポイント
1,000株以上	50,000ポイント

※優待ポイントの繰越はできませんので、ご注意ください。

8月末の株主様を対象
8月31日現在の株主名簿に記載または記録された1単元（100株）以上保有のすべての株主様に対し、下記のご所有株式数に応じてご優待券及び割引券（金額上限あり）を贈呈。

保有株式数	ご優待券
100株～299株	1,000円のご優待券（1,000円券1枚） ＋10%割引券1枚
300株～599株	4,000円のご優待券（2,000円券2枚） ＋10%割引券2枚
600株～999株	8,000円のご優待券（2,000円券4枚） ＋10%割引券2枚
1,000株～1,999株	16,000円のご優待券（2,000円券8枚） ＋10%割引券2枚
2,000株以上	40,000円のご優待券（2,000円券20枚） ＋10%割引券2枚



ハピネス・アンド・ディ・プレミアム優待倶楽部はこちら

サイトのご案内



当社WEBサイトはこちら



オンラインストアはこちら

株式会社ハピネス・アンド・ディ
社長室
〒104-0061 東京都中央区銀座1丁目16−1 東貨ビル4F
TEL:03-3562-7525

FSC www.fsc.org ミックス 紙｜責任ある森林管理を支えています FSC® C022915
UD FONT